

⚠ 注意

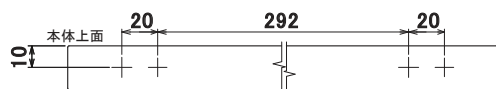
—— 用途以外のご使用はしないでください。事故の原因となります。 ——



- ・強度の弱い、壁裏に補強のついていない壁には取付けないでください。
- ・取付けの際は、取付座を壁に完全に固定してください。固定が不完全な場合、ガタツキの原因となります。
- ・本製品に登ったり、ぶら下がったりしないでください。
- ・本製品に10kgf以上の荷重を加えないでください。破損の原因となります。
- ・本製品に火を近づけないでください。表面が変形・変色します。

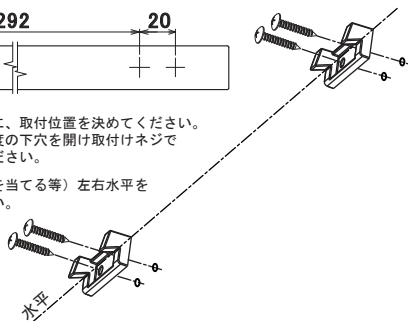
取付方法例 ※裏補強のない石膏ボードには樹脂プラグをご使用になることをお勧めします。
※柔らかい、また厚みのある仕上げ材の壁の場合、取付座等の沈み込みにご注意ください。

■R2303-450 タオル機



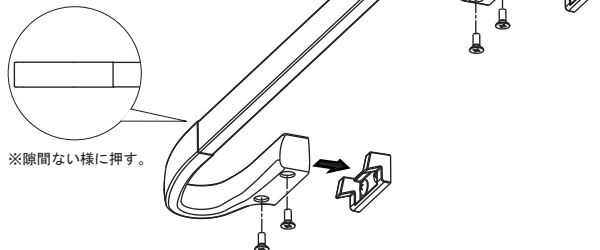
- ・裏補強されているパネルの表面に、取付位置を決めてください。
- ・取付位置にドリル等でφ3m/m程度の下穴を開け取付けネジで取付座をしっかりと固定してください。

※取付座の上面を利用して（定規を当てる等）左右水平を保つよう取付けを行ってください。



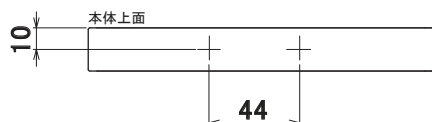
- ・ブラケットとパイプの間に隙間ができない様に押さえながらブラケットを取付座に差込み、下部よりブラケットにセットしてあるブラケット固定ネジをしっかりと締め込んで固定してください。

※締め込みが不十分な場合、本体のガタツキの原因となります。



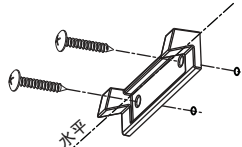
※隙間ない様に押す。

■R2304 タオルリング



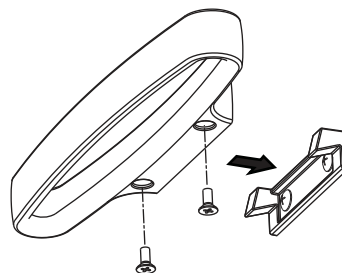
- ・裏補強されているパネルの表面に、取付位置を決めてください。
- ・取付位置にドリル等でφ3m/m程度の下穴を開け取付けネジで取付座をしっかりと固定してください。

※取付座の上面を利用して（定規を当てる等）水平を保つよう取付けを行ってください。

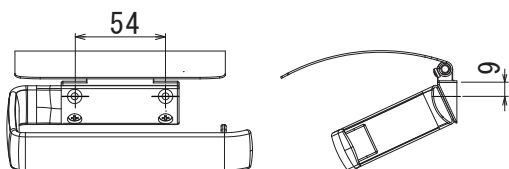


- ・ブラケットを取付座に完全に差込み、下部よりブラケットにセットしてあるブラケット固定ネジをしっかりと締め込んで固定してください。

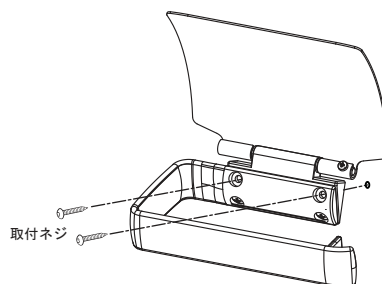
※締め込みが不十分な場合、本体のガタツキの原因となります。



■R2305 ペーパーホルダー



- ・バーの左右勝手を変えたい場合は下図の方法で壁に取り付ける前に行なってください。
- ・裏補強されているパネルの表面に、取付位置を決めてください。
- ・取付位置にドリル等でφ3m/m程度の下穴を開け、取付けネジで本体をしっかりと固定してください。

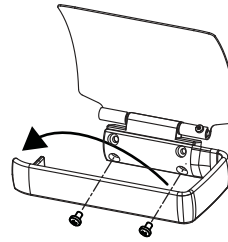
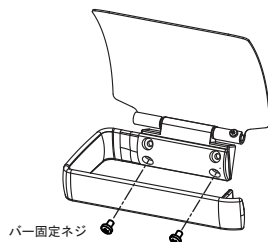


※締め込みが不十分な場合、本体のガタツキの原因となります。

バーの左右勝手を変える場合

・バー固定ネジをはずします。

・バーを逆向きにして、バー固定ネジを再び締めます。



お手入れ方法

本製品がいつまでも美しさを保つよう下記に従ってお手入れしてください。

1. 通常は柔らかい布などで拭いてください。尚、汚れがひどいときは中性洗剤をみこませた布等ですみやかによごれをとり、水又はお湯で洗浄し乾いた布等で拭き取ってください。（シンナー・ベンジン・油類は使用しないでください。）
2. クレンザーやみがき粉など粒子の粗い洗剤やナイロンたわなどは使用しないでください。本製品の表面を傷つけるおそれがあります。
3. 酸性・アルカリ性有機溶剤の含まれる洗剤及び薬品は使用しないでください。本製品に、変色・割れ・光沢消失を起こすおそれがあります。
4. 本製品に上記洗剤及び薬品がついた場合は、ただちに水又はお湯にて洗浄してください。